



221

## 小学4～6年生向け 年組

### ①への興味 ②に喚起

## 図書館みるる大臣

③



●文部科学大臣表彰を受けた、みるるの小泉館長（右）と担当者ら①絵本の内容に関連した遊びなどを行うストーリータイムの様子（みるる提供）



### 電子閲覧促進など評価

【那須塩原】本町の市図書館（みるる）が7日までに、本年度の「子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けた。2020年9月の開館後、初めての受賞。市内の学校と連携した児童生徒の市電子図書館の利用促進や、絵本を題材にしたイベントを通じて子どもが本に興味を持つきっかけをつくっている点などが評価された。

（柴田大輔）

那須塩原市

文科省は02年度から、特色ある活動を実践する学校や図書館、団体を表彰している。本年度の図書館部門は全国の44館が表彰され、本県ではみるるが唯一選ばれた。

みるるは、市内の小中義務教育学校の全児童生徒に貸与されているタブレット端末で市電子図書館を利用してもらおうと、23年6月に必要なIDを一斉に配布。23年度の市電子図書館の閲覧数は約15万回で、前

年度の10倍以上に増えた。市内や大田原市、那須町に在住・在学の中高生が書評合戦をする北那須地区ビブリオバトルを開催し、黒磯地区の小学校への貸し出し文庫も行っている。

また、臨床発達心理学を専門とする宇都宮大共同教育学部の石川由美子教授が代表理事を務める一般社団法人「くもりむちえくかふえ」や、石川教授が指導する同大大学院地域創生科学研究科と共同で、「ストーリータイム」と題したイベントを毎月1回開催。子どもの日常生活に関連した絵本を読み合ったり、その内容に沿った遊びや工作を行ったりと、楽しみながら本に興味を持つ機会をつくっている。

その他、市内のボランティア団体による読み聞かせ会も定期的に開催している。小泉秀夫館長（61）は「これまで取り組みが評価され、うれしい。今後も全ての世代に愛される図書館を目指したい」と話した。

#### 【言葉の意味】

- 電子図書館…図書をデジタル端末からいつでも借りられるサービスのこと
- 閲覧…書物、新聞、書類、ウェブページなどの内容を調べながら読むこと
- ビブリオバトル…参加者同士で本を紹介し合い、最も読みたいと思う本を投票で決める催し

## 設問

【1】那須塩原市図書館みるるが「子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けたことを見出しにしています。見出しの（ ）に入る言葉を考えながら、見出しにするとときはどんな工夫をしているか考えてみましょう。

①（ ） ②（ ） ③（ ）

【2】図書館みるるが表彰されたのはどういう点が評価されたからでしょう。リードから（ ）に入る言葉をさがし、リードの文章にはどんな工夫があるか考えましょう。

〈1〉市内の学校と連携した児童生徒の（①）の利用促進

〈2〉（②）を題材にしたイベントを通じて（③）が（④）に興味を持つきっかけをつくっている点

【3】本文や写真のキャプションをよく読んで、次の設問に答えましょう。本文や写真でリードの内容をどのように詳しく伝えているかも考えてみましょう。

〈1〉23年度の市図書館の電子図書の閲覧数は何回ですか？また、前年度の何倍になりましたか？

〈2〉子どもの日常生活に関連した絵本を読み合ったり、その内容に沿った遊びや工作を行ったりする月に1回行われるイベントは、何でしょう？

【4】「開館」（館を開く）「受賞」（賞を受ける）のように、下の字が上の字の目的語や補語になっている2字熟語を三つ書きましょう。

（ ）（ ）（ ）

【発展課題】自分の近くの図書館や学校の図書館の表彰したいところを見つけたり、図書館につくってほしい・やってほしいと思うことを考えたりして、先生や友達、家の人と話し合ってみましょう。